

## クラブ ファンタジーだより

No. 30 2004・4



ごあいさつ



会長 岡田 晴美

自衛隊のイラク派遣など、戦争の恐ろしさを体験した世代にとつては、特に不安を感じる現在です。神戸女学院では今年も平和な春が訪れましたことに、大きな感謝を覚えます。

この学院で44年間、教鞭をとられた名誉教授の野崎住子先生が昨年は白寿を迎られました。音楽学部はじめ以来の慶事で、クリスチャンで、声楽の授業だけではなく学生部長としても活躍されました。クリスチャンとして関西におけるソプラノの第一人者で、大阪中央公会堂でのコンサートでは、窓ガラスが共振したという懐かしいエピソードなどがあります。また、元

教授の大澤寿人先生の作品が再評価されまして、モスクワで録音されたCDが、世界に流通することになりました。先生は、教授でいらした頃も、映画音楽、放送局関係の作曲、演奏会の指揮など多方面に亘ってご活躍でございました。

さて、クラブファンタジーの会費の納入方法を改定致しましたが、これは随分以前から、多くの会員から要望のありましたものを秩序化したもので、未納分の件で、一九九〇年に遡つて納入をお願い致しましたところ、極く少數の会員からご不快の意志表示がありました。しかし全納しておられる大方の会員に対しても失禮と存じますので、決定期通りにさせて頂きました。

今年の「クラブファンタジー賞」は該当者が二名同点のため、お二方に受賞頂くことになりました。神戸女学院が素晴らしい学舎であり続けることを、皆様と共に祈りたいと存じます。

春を迎えるました。



121 田原口安代

## クラブファンタジー賞

神戸女学院の門を初めてくぐつたのは、生まれて間もない頃でした。二才まで岡田山の近くに住んでいた四年間を過ごす事ができましたのも、魅力溢れる先生方、親切にお世話して下さる職員の方々、笑い励ましからこそです。私を支えて下さった皆さんに心より感謝します。



121 小林 弥生

長い歴史と伝統のある格調高い女学院の学び舎で、音楽を楽しみ、より深く学ぶことのできた喜びの上に、このような素晴らしい賞をいただきました事を大変嬉しい思います。

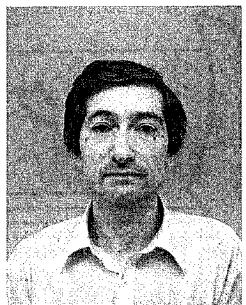
岡田山が一際美しくなる中学二年生の時、何気なく受けた夏期講習が大きな転機となり、女学院で音楽を学びたい一心で、四年余り勉強を重ね、念願叶つた時の喜びが今なお甦つてきます。それまではただ好きだ

四年間勉強を深めるにつれ音楽の奥深さに何とも言えぬ魅力を感じ、より一層勉強したいと思うようになります。卒業に際し、この様な立派な賞を頂戴できることは、偏に今までご指導下さった先生方、友人、まわりの方々の支えのお陰だと思つております。心より御礼申し上げます。

これからも音楽を続けられることの喜びと感謝を胸に、日々邁進してまいります。

# 音楽がわかる、 ということ

セルゲイ・ミルシュタイン



## クラブ ファンタジーだより

### Profile

1959年モスクワ生まれ。  
'83年チャイコフスキーオー音楽院卒業と同時に国内での演奏活動開始。'84年モスクワ国際音楽祭に出演。'88年「プラハの春」国際ピアノコンクール第2位、'91年イタリアのヴェルチェリ国際ピアノコンクール第3位、'97年ローマの音楽競演会第1位に入賞『比類ないテクニックとモーツアルト的な透明感から並外れた濃厚さに至る変化に富んだ音色を持つ、成熟した深淵で情熱的な演奏家である』と評されている。

尚、彼は音楽学部教授のB.ベクテレフ先生の教え子であり、彼の父君ヤコフ・ミルシュタイン氏はベクテレフ先生の恩師でもある。

最初に、ピアノを教える上で非常に大切だと思われることについて述べる機会を頂き深く感謝致します。演奏家が上手に、そして音楽がわかるべき事柄こそ繰り返す価値があると思うのです。

最初に、ピアノを教えることで非常に大切だと思われる事について述べる機会を頂き深く感謝致します。演奏家が上手に、そして音楽がわかるべき事柄こそ繰り返す価値があると思うのです。

まず最初に、音楽は我々の師であり、我々は音楽の僕です。音楽家、或いは音楽家を志す誰もが音楽に対して愛情を持ち、献身的にならなくてはなりません。音楽と密接に関係することはあります。父自身は、偉大なロシアのピアニスト、コーンスタンチン・イグムノフの弟子であり助手でした。

また著名な音楽理論家であり、フランス・リストに関する重要な研究論文の著者でもあり、ピアノ教授法に関する論文なども数多く残しています。その莫大な教育経験に基づく父の教えを私は日頃の研究とレッスンに常に取り入れようと思っています。

次に、音楽は音の芸術であり、ピアノ演奏も例外でないという事です。つまりどんな種類の音もピアニストは音楽で表現することによってできる限り注意を払つて練習すべきです。そうすればその音はつまらないものになり、或いは騒音ともなるのです。極めて当然の事ですが、この作業は音感を研ぎ澄まさなければなりません。音楽観にふさわしい音色を生み出そうとする強い意志が必要です。しかしどうすれば父がよく言つていた事です

が、まず、一人の人間（親切で慈悲深い人と解釈する）であること、次に芸術家であること、そして音楽家（最も普遍的な意味で）最後にピアニストなのです。これに関して我々は、ロバート・シューマンの素晴らしい言葉を思い出します。『単なる技術だけの音楽家は、結局のところ素晴らしい音楽家とは言えない』

そして、ピアノ練習において極めて重要なもう一つの事についてですが、それはピアノの弾き方・・・そこには数限りない多様性があるということです。例えば、ここはスタッカートで弾きましょう、と言つてもそれだけでは何だか解かりません。なぜならスタッカートには何通りもの弾き方があるからです。（最も軽く穏やかなものから最も鋭く激しいものまで）そしてそれぞれに異なるテンポがあります。

そこで、ピアノ演奏も例外でないという事です。つまりどんな種類の音もピアニストは音楽で表現することによってできる限り注意を払つて練習すべきです。そうすればその音はつまらないものになり、或いは騒音ともなるのです。極めて当然の事ですが、この作業は音感を研ぎ澄まさなければなりません。音楽観にふさわしい音色を生み出そうとする強い意志が必要です。しかしどうすれば父がよく言つていた事です

が、まず、一人の人間（親切で慈悲深い人と解釈する）であること、次に芸術家であること、そして音楽家（最も普遍的な意味で）最後にピアニストなのです。これに関して我々は、ロバート・シューマンの素晴らしい言葉を思い出します。『単なる技術だけの音楽家は、結局のところ素晴らしい音楽家とは言えない』

まず最初に、音楽は我々の師であり、我々は音楽の僕です。音楽家、或いは音楽家を志す誰もが音楽に対して愛情を持ち、献身的にならなくてはなりません。音楽と密接に関係することはあります。父自身は、偉大なロシアのピアニスト、コーンスタンチン・イグムノフの弟子であり助手でした。

また著名な音楽理論家であり、フランス・リストに関する重要な研究論文の著者でもあり、ピアノ教授法に関する論文なども数多く残っています。その莫大な教育経験に基づく父の教えを私は日頃の研究とレッスンに常に取り入れようと思っています。

次に、音楽は音の芸術であり、ピアノ演奏も例外でないという事です。つまりどんな種類の音もピアニストは音楽で表現することによってできる限り注意を払つて練習すべきです。そうすればその音はつまらないものになり、或いは騒音ともなるのです。極めて当然の事ですが、この作業は音感を研ぎ澄まさなければなりません。音楽観にふさわしい音色を生み出そうとする強い意志が必要です。しかしどうすれば父がよく言つていた事です

が、まず、一人の人間（親切で慈悲深い人と解釈する）であること、次に芸術家であること、そして音楽家（最も普遍的な意味で）最後にピアニストなのです。これに關して我々は、ロバート・シューマンの素晴らしい言葉を思い出します。『単なる技術だけの音楽家は、結局のところ素晴らしい音楽家とは言えない』

## 野崎住子先生(M43)の「白寿」に寄せて



元音楽学部教授 58 畠 きみ子

子を育て、音楽学部のためにお近くくださいました。

敬愛する野崎住子先生が、この度白寿をお迎えになりました。誠に慶ばしいことと存じます。

先生は、一九八六年に勲四等宝冠賞を受賞されました。その先生から長年に亘り御指導頂きましたことは、私の一生の宝でございます。

野崎先生は、大正十五年女学院音楽学部を卒業後、また留学する人が少なかつた時代に、渡米され研鑽を積まれました。昭和三年九月から

高等女学校時代の浅野ふみ先生(M40)のお勧めで女学院音楽学部に進学した時からです。それ以来先生は何の基礎も出来ていませんに、手取り足取りのレッスンをして下さいました。随分御迷惑をおかけしたことと、今更乍ら申し訳なく思つております。

先生は熱心なクリスチヤンで、日曜毎に神戸山手の教会で歌わせて頂いたり、時々、お供をさせて頂き、

静岡県の「ゆうゆうの里」でのご生活を始められました時、故下里智恵子先生(M49)、故浅田綾子先生(M50)、私の三人でお訪ねしましたが、湖のほとりを

ご案内頂き、楽しいひとときを過ごしましたことを懐かしく想い出しております。

私も老齢となりましたが、現在も音楽にかかる生活を続けております。これも偏に先生の御指導のおかげと、神様に、また、野崎先生に感謝の心で一杯でござります。

明治37年(1904)生。大正15年(1926)神戸女学院音楽部師範科卒、同年音楽部非常勤講師。昭和3年(1928)研究のためニューヨークに滞在、帰国後神戸女学院音楽部教授。昭和23年(1948)より同45年(1970)まで神戸女学院大学音楽学部教授。その間、音楽学科長、大学学生部長、神戸女学院同窓会(現めぐみ会)理事、日本音楽コンクール声楽部門審査員、1926年より日本の数少ない声楽家として多くのコンサートで高い評価を受け、クリスチャンとして神戸女学院での教育に一生をささげた。昭和35年(1960)兵庫県より教育功労賞、昭和61年(1986)勲四等宝冠賞受賞

賛美歌の二重唱をさせて頂いたりしたことを懐かしく思い出します。

また、教育者としても熱

意に満ちておられ、八時三分に始まる一校時の三〇

○分前には、先生のお教室からピアノの音が聞こえる毎日でございました。先生の音楽への厳しい御精進のお姿に、ただただ尊敬申し上げております。

神戸女学院音楽学部で過ごした四年間はあつという間でした。美しい自然に囲まれ、少人数制のアットホームな環境の中で、素晴らしい先生方にご指導頂き、

共に悩み励まし合える友人たちに出会えたことを幸せに思つております。入学前から憧れであつたソロリ

サイタルでは、焦り、悩みながらひとつ舞台を自分で作り上げることができ、忘れられない舞台となりました。未熟な私をここまで支えて下さった諸先生には心から感謝しております。勉強を重ねるごとに音楽の素晴らしさや面白さを発見している毎日の今、女学院を卒業することはとても嬉しいものがありますが、後輩たちが素晴らしい学生生活を送れることを祈っております。最後に、お世話になつた皆様方、本当にありがとうございます。

## 卒業にあたつて

ハンナ・ギューリック  
スエヒロ賞

121 吉川 直美

121 湯川 美佳 (P)  
岡野 寛子 (F)

ハンナ・ギューリック  
スエヒロ記念賞  
(院3)

117 小林 春菜 (P)

## お慶び

石井なをみ  
03年度全日本ピアノ指導者賞

97  
110  
ユリ・マリア・サワ  
ンズ(長谷川)  
第15回マルモンド  
(フランス)国際  
声楽コンクール審  
査員特別賞

(受賞された方は岡田晴美会長までご連絡下さいます。お願意がどうぞ)を申上げておきます。

追悼



## 林達次先生の

## 思い出

98 岡本 明美

二〇〇三年十二月六日、林達次先生は天国に旅立たれました。

三ヶ月前の九月には先生とご一緒に東京へ、ブライムスの「ドイツ・レクイエム」の公演に出かけたばかりでした。体調を崩しておられたため、この時もさすがに見られました。

東京音楽学校（現東京芸術大学）卒業。ウィーン国立アカデミーに留学。木下保、朝比奈隆、F. グロスマンに師事。演奏活動の傍ら、京都女子大学、神戸女学院大学、大阪音楽大学などで後進の指導にあたる。1973年以来マリア・カナルス音楽コンクールの審査員などを務める。京都・大阪ゲヴァントハウス合唱団を主宰し、85年にローマ聖ピエトロ寺院大聖堂でローマ法王J・パウロ2世謁見演奏、ロンドンのウェストミンスター寺院、ウィーンの聖シュテファン教会、ライプツィヒの聖トーマス教会など海外演奏活動が多く、「林達次オラトリオシリーズ」を主宰し、大阪府民劇場賞、ザ・シンフォニーホールクリスタル賞、藤堂音楽賞などを受賞。2000年には、勲三等瑞宝賞を受賞。

目にお辛そうでした。先生は「痛い」、「辛い」、「しんどい」といつた弱音は一言もおつしゃらず、それどころか、オケ合せ、ゲネプロと本番が近づくにつれて、どんどん力量を増してこられ、演奏会では本当に迫力のある素晴らしい「レクイエム」を指揮されたのでした。

先生に初めて歌を聞いていたのは私が高校生で、コーリューブンゲンもコンコネも知らず、学校の音楽の教科書を片手に先生のご自宅にお伺いした時でした。このことが私の人生にとってかけがえのない大きな出会いとなりました。レッスンの時には譜面台をたたいて、「何回言つたらわかるんだー！」と、あのバリトンで怒鳴られること

もしばしばでした。神戸女学院入学後は先生のおかげで多くの勉強の場と、チャンスを与えられました。全てを無事にクリアできたわけではありませんでしたが、先生はその度に、時には笑って、時には黙つて見守つて下さいました。（きっと先生の心中はハラハラしておしだった事でしょう。）

私達の試験やリサイタルの前夜には、教え子のことが心配でよくお寝みになれないからといったお話をご家族から伺つことがあります。よく先生のエピソードが語られる時に、「あら、レッスンだったの？」林は（奥様は先生のことをこう呼ばれます）出かけちゃつたわよ。」という話があるのです。が、私の場合には逆に奥様

から「林があなたのレッスンだつて待つてゐるわよ。」とお電話をいただき、あわててお宅にかけつけるといつもつと先生に喜んでいただけの演奏が出来ればよかったです。」という後悔と、そして下さった先生に対する感謝でいっぱいです。林達次先生の門下生であつたことを心から誇りに思つています。先生、本当にありがとうございます。先生、本当にありがとうございました。そしてどうぞ安らかにお休み下さい。

が何十人で歌つても届かないのに、わずか数人の老人の聖歌隊の声がいとも簡単に大聖堂のすみずみまで響き渡るという事実を突きつけられました。「どうやら、まいったやう」と微笑んでおられる先生を思い出します。

先生はいつまでもいて下さるものと、私は心のどこかで思つていました。こんなに

70	49	56	62	67	中岡 秀子
大津寄多美子	川岸 一子	小河原 孝子	江原 恵美	森 洋子	井澤 聰子
04	03	03	03	03	03
1	11	10	8	4	6
4	30	14	19	4	4

## 永眠会員



## 温かい卒業生の

皆様へ

元 音楽学部事務長

河野 有宏



(5)

## クラブ ファンタジーだより

昨日五月に大病をし、この三月に早期退職させていたぐことになりました。一九六三年に音楽学部勤めまして十四年間、そして中高部に十一年間、また音楽学部に戻つて十六年間、計四十一年間という長い年月、私の人生の大半を神戸女学院で働かせていただきました。音楽学部は他学部と異なつて演奏会が沢山あり、卒業の方とお会いする機会が多くありました。お会いすると、卒業して間もない方

「タイムスリップしたよう

です」とおっしゃつたり、中にはさつたりしました。最近はお顔を覚えているのですが、お名前が出てこないときが度々あるようになりました。クラブファンタジーの皆様にはいつも温かく包んでいただき大変お世話になりました。本当に有り難うございました。私が勤めた当初は音楽学部教員には多くの卒業生の方が先生として勤められ、卒業生を含め家庭的な雰囲気の中で勤めさせていただきました。

昨年十一月二十八日「神戸女学院めぐみ会尼崎地区総会」より出演依頼を受け桑田先生指揮の下、賛美歌・ふるさとの四季・クリスマスソングメドレー等を歌い、トーンチャイムにもチャイムに重ねて厚く御礼申し上げます。

今後ますますのご発展を心からお祈りいたします。

昨年十一月二十八日「神戸女学院めぐみ会尼崎地区総会」より出演依頼を受け桑田先生指揮の下、賛美歌・ふるさとの四季・クリスマスソングメドレー等を歌い、トーンチャイムにもチャイムに重ねて厚く御礼申し上げます。

「大先輩の方々の凛としたお姿に感動しました。」「トーンチャイムの響きが美しくつて。」「とにかく楽しかったです。」との温かいお言葉を頂き、「これからも喜んで頂ける機会があれば…」とメンバー一同話しております。

日々、勤めた当初の学生さんがお母さんになられ、その娘さんが音楽学部を卒業されたりしたとき、また卒業生がお子様をお連れになつて学校に遊びにいらしたり、親子で写された年賀状を送つて下さつたりしたとき等は勤めさせて頂いた年月を思いさせを感じました。退職すれば、また演奏会

の神戸女学院の手代木俊一氏をお招きし、「創設期の神戸女学院と賛美歌・唱歌をめぐって」と題したお

## クラブファンタジー コーラスへの誘い

レンジして「星に願いを」  
「Beauty be comes a college」  
を演奏しました。アンロー  
ルでは、尼崎地区の皆様と  
一緒に「紅葉」「サンタ  
が町にやつて来る」を歌い、  
和やかなうちに幕が降りま  
した。

## 関東支部だより

93 足立 裕美



時々、勤めた当初の学生さんがお母さんになられ、その娘さんが音楽学部を卒業されたりしたとき、また卒業生がお子様をお連れになつて学校に遊びにいらしたり、親子で写された年賀状を送つて下さつたりしたとき等は勤めさせて頂いた年月を思いさせを感じました。退職すれば、また演奏会

の神戸女学院の手代木俊一氏をお招きし、「創設期の神戸女学院と賛美歌・唱歌をめぐって」と題したお

## 「音楽療法概論」

開講!

89 堀 早苗

十年通つた久しぶりの岡

田山への道。緑豊かな変わ

らない自然の恵みに心温ま

る思いでした。重厚な面持  
ちの校舎、そしてあの懐か  
しいチャイム…。「音楽療法」  
という新しい分野を学生さ  
ん達と共に学びを深めたい  
と、母校での授業に夢ふく  
らみ、希望にあふれました。

二〇〇三年十月。総数一  
四六名(木曜日五四名、金  
曜日八九名、聴講三名)と

いう大集団で音楽療法概論  
はスタートしました。多く  
の学生さんたちが音楽療法  
に関心と興味を持つて下さつ  
たからこそその人数と思い感  
謝の気持ちでいっぱいです。

音楽学部(一、四回生)のみならず文学部英文学科・  
総合文化学科や人間学部人  
間学科のかたの登録もあり、  
他学部との交流の授業とも  
なりました。他学部への広  
がりはとてもうれしいこと

でした。

講義のみならず全員でピ

アノや音楽療法専門楽器を

奏でてみるなどのケースワ

ークの形をとり体験を交え

「自」表現の手段として  
の音楽をまなぶ音楽学部の

方々の演奏家としての考え方

や立場に、「他者の自己表

現」を援助する音楽療法が

新しい学び、と受け止めで

いただけたように思います。

演奏の面でも、聴く人の

こころをおもう、又、ひき

手と聞き手で一つの音楽を

頂き、相手のこと気に気づく  
きつかけ作りとなつたので

手スピス・緩和ケア病棟

でのお話をさせていただき  
た時には、「明日がくるのは

当たり前」「今しなくていい

けれどもできる」と考へて  
いた方も「今しかない時を

大切にしよう」と、与えられ

た限りある命を顧みる貴重

な機会となつたのでは…と  
感じる意見を多くいただき

ました。特に、家族を想い、

講義のみならず全員でピ  
アノや音楽療法専門楽器を  
奏でてみるなどのケースワ  
ークの形をとり体験を交え  
ながらすすめました。

ふりかえるひと時も持てた  
ようにも思います。学期末

提出のレポートの中にも、  
多くの学びをいたります。

その場を、その空間を共有

する事こそ原点だと思います。

音楽を始めるきっかけを頂  
けた親御さんへ、音楽があつ  
て当たり前と思つていた環

境への新たな感謝を多く読  
ませていただきました。

対象者の「心」「想い」

に働きかけ、共有し、表出

に援助やきつかけ作りをし

ていく音楽療法。

centered (対象者中心) と

いうことを半期の授業を通  
じてしつかり学びました。

音楽療法セッションのみな  
らず、日常生活においても

相手のことを重んじること  
はじても重要なコミュニケーション

の意味で社会生活に活か  
せることを重んじること

が広い意味で社会生活に活か  
せることを重んじること

しました。現場が最高の学  
びの場、対象者の方々から

多くの学びをいたります。

その場を、その空間を共有

する事こそ原点と思います。

神戸女学院での音楽療法:

共に歩み始めたことを

感謝しつつ更なる広がりへ  
と願います。

音楽の中に、共にする、す

ることに生きる喜びを祈りつつ…。

(あしや音楽療法研究会主宰。兵庫

県音楽療法士会会長。兵庫県立西宮

高等学校音楽科・近畿福祉大学《音

楽療法》・神戸女学院大学音楽学部

各非常勤講師)

「」寄附

99 西順子様より五万円。

49 川岸一子様 (03年永  
眠) のご遺族からお申  
し出を頂き一万円。

ドルチエ (81伊藤、森、  
南原、澤山、澤田) 様

より一万円。

120回の皆様から卒業に  
際して四万三千三百九  
十七円。

以上四件のご寄付を  
頂きました。

厚く御礼申し上げます。

120回の皆様から卒業に  
際して四万三千三百九  
十七円。

以上四件のご寄付を  
頂きました。

厚く御礼申し上げます。

## 大澤寿人先生のCD

### 世界に再デビュー(発売NAXOS)

(神戸女学院大学協賛)

大澤寿人・ピアノ協奏曲第3番(1938)

・交響曲第3番(1937)

E. サランセヴァ (ピアノ)

ロシア・フィルハーモニー管弦楽団

D. ヤプロンスキ (指揮)

2003年10月録音モスクワ

\* \* \* \* \*

ご希望の方は下記までご連絡下さい。

価格1000円の他、消費税・送料など実費をご負担いただきます。

楽譜は、近日発売の予定

91 植田 あさ子

# クラブファンタジーの夕べ

2003年11月10日(月)  
於：宝塚ベガ・ホール



2003年度のクラブファンタジーの夕べを11月10日(月)に宝塚ベガ・ホールで開催致しました。当日はあいにくの雨にも拘らず補助椅子も出る程大勢のお客様にお集まり頂き、また出演の皆様は、バラエティーに富んだプログラムで聴衆を楽しませて下さり素晴らしい演奏会となりました。会員の皆々様のご協力のお蔭と心から感謝致しております。

今後も意義深い活動を続けて益々発展してまいりたいと思っておりますので、どうぞ御支援をお願い申し上げます。

M.ラヴェル 「鏡」より ピアノ：稻葉 綾

I. 蛾 III. 洋上の小舟

IV. 道化師の朝の歌

S.ラフマニノフ 2つの小品 作品6

ヴァイオリン：岡 令子

ピアノ：山岸 陽子

I. ロマンス II. ハンガリー舞曲

岡谷かおり 「クリスタル」ピアノのために  
ピアノ：岡谷かおり

岡谷かおり 「点と線」フルート、クラリネット、チェロのために  
フルート：安藤 史子  
クラリネット：久保 明子  
チェロ：黒田 育世

R.シューマン 子供の情景 作品15 ピアノ：石井なをみ

F.ショパン スケルツォ 第2番 作品31

中田 喜直 歌をください ソプラノ：斎藤 言子  
ピアノ：黒瀬紀久子

G.ロッシーニ フィレンツェの花売り娘

G.プッチーニ 歌劇「つばめ」より  
ドレッタの夢

V.ベッリーニ 歌劇「ノルマ」より  
清らかな天使よ

F	Vn	Vo	Cem	Or	P						
109	94	109	89	100	97	100	105	109	98	97	101

貞	中	菊	豊	山	渡	上	前	片	宮	石	熊
頼	村	本	島	本	沼	野	田	桐	地	井	谷
純	八	恭	直	基	雅	靜	直	聖	早	啓	子
千	子	子	子	子	子	子	子	子	な	み	子
子	代	子	子	子	江	子	子	子	を	み	子

音楽教室講師  
(敬称略)

包まれて、めぐみ会館のレッスンを受けてみませんか。児童から一般まで、入会随時。オーディションコンサートでは希望者が独奏や合奏で、練習の成果を発表し、講師の演奏を楽しみます。お問い合わせは会館事務所まで。

めぐみ公開講座  
音楽教室のご案内

名簿無料配布  
について

この度の年会費徴収方法の変更に伴い、過去の未納分についてご協力いただきましてありがとうございました。

つきましては、今年度発行の名簿を会員の皆様全員にお配りして、還元させていただきます。

名簿担当よつ

住所変更された場合は、必ず左記へお届け下さい。

二成 育子

または

kc.club-fantasy

@r2.dion.ne.jp

(苗字変更の場合には、より  
仮名をお願い致します。)

ご意見・ご質問などあれば、

アドレスに連絡下さるが故。



91 植田あさ子

い。  
クラウドファンタジーでは、  
演奏会をされる方の後援をして  
おります。ここに昨年度の後援状況をお知らせ致します。今後、演奏会の後援を希望される方は、後援依頼書を左記までご請求下さい。



クラウドファンタジー  
後援について

2003年度 後援演奏会

- |   |           |  |
|---|-----------|--|
| 1. 森玉美穂ピアノリサイタル (116 P)<br>～帰国記念コンサート～  | 4月6日      | 13. Verde Luce 5…音友会会員によるフレッシュコンサート<br>10月10日  |
| 2. 唐澤まゆこ ソプラノ・リサイタル(110 Vo) 4月18日・4月21日   |           | 由井 敦子 (113 P) 林 英愛 (114 P)   |
| 3. 室内楽の愉しみ Vol. 2<br>クラリネット・ヴィオラ・ピアノによるスプリングコンサート<br>山本賀世子 (104 P)  | 4月19日     | 高上 亜紀 (115 P) 岡本美緒子 (116 P)  |
| 4. 岩田 朋子 ピアノリサイタル (100 P)   | 5月9日      | 山田 裕子 (116 P) 林 朝子 (117 P)   |
| 5. Lumière 21 Vol. 2<br>藤本真基子(112P・専113) 霜 博子(114P・専115・院119)<br>山寺由利子(114Vo・専115)  | 5月22日     | 坂本亜希子 (118 P) 長谷川千彩 (119 P)  |
| 6. トリオの午後<br>～ニューイングランド音楽院で出会ったハーモニー～<br>黒田 育世 (115 Vc)   | 6月1日・6月8日 | 14. 南祐子&ヴィチェスラフ・セルノップ デュオリサイタル<br>10月13日   |
| 7. 大前香菜子 ピアノリサイタル (118 P)   | 7月5日      | 南 祐子 (86 P)  |
| 8. ル・トレエフル チャリティーコンサート<br>下田 祐子 (119 Vo) 市場 美保 (120 P)<br>鶴門 千恵 (120 P) 絹田 朋子 (120 Fl)<br>早野紗矢香 (120 Or) 増永 智子 (120 P)<br>李保友佳子 (120 P) 佐野 陽子 (120 P) | 7月21日     | 15. 音楽遠足II ピアノデュオリサイタル<br>10月24日   |
| 9. 西 順子 ソプラノリサイタル (99 Vo)<br>～フライブルクからの歌の贈物～  | 8月3日      | 松田真理子 (91 P)   |
| 10. LE TRÉSOR Vol. 2<br>宇澤さやか (118 P) 増永 淑子 (118 P)<br>津久田智子 (118 P) 高濱 由衣 (118 Per)<br>森田 有紀 (118 P) 福永麻衣子 (118 P)                                   | 8月17日     | 16. 安藤史子&浦山 遼 デュオリサイタル<br>10月26日   |
| 11. 第15回 室内楽の調べ<br>島 敏子(108P・専109) 岡田 肇織 (114 P)  | 9月7日      | 安藤 史子 (102 Fl)   |
| 12. KREIS KOSMOS KONZERT 第11回<br>山崎 敦子 山岸 陽子 ジョイントリサイタル<br>山岸 陽子 (110 P) 岡 令子 (110 Vn)<br>山崎 敦子 (116 P)   | 9月12日     | 17. 山内信子《帰国記念》ピアノリサイタル (113 P・専 114) 11月 7日  |
|   |           | 18. 中出悦子 チェンバロリサイタル (105 P) 11月23日   |
|   |           | 19. 大嶋恵里香&工藤真史 ジョイントリサイタル<br>大嶋恵里香 (111 Vo) 工藤 真史 (111 P・専112) 12月 5日                      |
|   |           | 20. les voyageurs ～旅人たち～<br>植松 瞳子 (116 Hp) 12月19日  |
|   |           | 21. 唐澤まゆこ《フランス歌曲の夕べ》(110 Vo) 12月19日・12月26日   |
|   |           | 22. 聖夜の響き<br>増永 淑子 (118 P) 高濱 由衣 (118 Per) 12月22日  |
|   |           | 23. 第9回アウラコンサート<br>森下裕子 松田真理子 ジョイントリサイタル<br>松田真理子 (91 P) 1月 9日                             |
|   |           | 24. 山本真希 オルガナリサイタル (113 Or) 1月17日  |
|   |           | 25. 高橋智子 ピアノリサイタル (115 P・専 116) 2月16日  |
|   |           | 26. 「ピアノ・トリオの夕べ」<br>～キエフの名手たちとの共演による～<br>前田 峰子 (94 P) 氏田 敏子 (101 P)<br>塙本 紀子 (108 P) 3月24日 |

 クラブファンタジー役員会の一年 

クラブファンタジー（以下略C.F.）役員会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご理解を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

（2003年3月～2004年2月）

（3月）

- ・クラブファンタジー賞授与式  
（3月10日 於ソールチャペル）
- ・新卒業生に記念品、C.F.のパンフレットを手渡す
- ・〈C.F.だより〉原稿の校正
- ・音楽学部より新人演奏会のチケットを受け取りクラス委員へ発送
- ・今年度の計画、役割分担を決める
- ・会計監査を受ける

（4月）

- ・〈C.F.だより〉発送
- ・原稿を書いていただいた方に御礼の手紙を送り、写真をお返しする（クラブファンタジー会員は原稿料無料）
- ・年会費納入方法変更への準備
- ・〈C.F.名簿〉2004年5月発行を決める

（5月）

- ・〈C.F.だより〉の反省
- ・年会費納入の振り込み用紙、手紙を発送
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者選考
- ・〈C.F.名簿〉全会員に往復ハガキを発送

（6月）

- ・会議室をめぐみ会館へ引越し
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者決定
- （7月）
- ・〈C.F.の夕べ〉ちらし、チケット、招待状の校正
- ・〈C.F.名簿〉返信ハガキの整理
- ・年会費納入を記帳、会員からの意見検証

（8月）

- ・〈C.F.の夕べ〉ちらし、チケット、招待状を送付
- ・〈C.F.名簿〉返信ハガキの整理
- ・年会費納入を記帳、会員からの意見検証

（9月）

- ・〈C.F.の夕べ〉出演者にちらし、チケット、招待状を送付・クラス委員へちらし、チケット、手紙を送付・全会員へハガキを発送・招待状を発送・プログラムの校正
- ・〈C.F.名簿〉返信ハガキの整理
- ・年会費納入の記帳

（10月）

- ・〈C.F.の夕べ〉ベガホールと打ち合わせ・プログラムの最終校正・当日の係を決める
- ・ノートパソコンの購入を検討
- ・〈C.F.名簿〉返信ハガキの整理
- ・年会費納入の記帳

（11月）

- ・〈C.F.の夕べ〉11月10日（月）於ベガホール著作権協会に申請、支払い  
出演者に記念撮影の写真を送付
- ・2004年4月発行の〈C.F.だより〉の内容を考える
- ・めぐみ会主催追悼会に出席
- ・〈C.F.名簿〉返信ハガキの整理、返信ハガキが届かない方の住所の問い合わせ

（12月）

- ・〈C.F.の夕べ〉の反省
- ・〈C.F.だより〉企画、各記事担当者を決める・原稿の依頼
- ・〈C.F.名簿〉整理

（1月）

- ・〈C.F.だより〉原稿の校正
- ・〈C.F.名簿〉整理
- ・クラス委員変更の問い合わせ
- ・パソコンを購入、メールアドレス取得  
kc.club-fantasy@r2.dion.ne.jp

（2月）

- ・〈C.F.だより〉原稿の校正
- ・〈C.F.名簿〉校正開始
- ・クラス委員総会の準備
- ・クラブファンタジー賞の準備
- ・新卒業生への記念品、パンフレットの準備
- ・今年度の会計を締める
- ・〈C.F.の夕べ〉の日時を決め、ホールを申し込む

その他 音楽学部公開講座のご案内、演奏会の後援、二年に一度のクラス委員総会開催、住所変更の受付、永眠会員（含現、旧職員）に手紙、お花料をお送りする etc…



2004年3月8日 ファンタジー賞授与式（於ソールチャペル）

## 音楽学部アドミッションズ オフィス(AO) 方式による入学者選抜について

「趣旨」

アドミッションズ オフィス(A0)方式による入学者選抜は、学力を重視する今までの一般入学試験や推薦入学選考とは異なり、潜在的な素質や意欲、将来の目標なども考慮に入れて、受験生の総合的な評価を重視する新しい選抜方法です。特に「A0入試B」はクラブファンタジーの皆様に関係する制度です。

〔募集人員〕 音楽学科 各専攻 若干名 [専願]

「A0入試A」は、一般の志願者を対象とします。

次の一つ以上に該当する者。

a) 過去に音楽コンクールで入賞するなど、優れた実績をあげた者。

b)高等学校クラブ活動で合唱や吹奏楽コンクールで入賞するなど顕著な実績をあげた者。

「AO入試B」は、志願者の祖母、母もしくは姉妹が、神戸女学院諸学校を卒業しているかあるいは在学している者を対象とします。

a) 音楽の分野で優れた者。

## 「選抜方法」

### 第一次選考：書類選考

第二次選考：主専攻実技・面接 課題曲は7月1日(木)に発表。詳細は神戸女学院大学入試課(0798-51-8543)又は音楽学部事務室(0798-51-8550)にお問い合わせ下さい。

2003年度公開講座

1. 2003.4月14日 ニーナ・レルチュク先生  
「ロシア政治と音楽」
  2. 5月6・7日 林 達也先生  
ピアノ公開レッスン
  3. 5月15日 濱谷 紀子先生  
音楽療法公開講座
  4. 5月20・21日 古澤 巍先生  
ヴァイオリン公開レッスン
  5. 6月16・17日 釜洞 祐子先生  
声楽公開レッスン
  6. 7月7日 岡田 孝先生  
バロックを歌う楽しみ  
演奏と講演
  7. 7月18・19日 林 達也先生  
ピアノ公開レッスン
  8. 9月29日 角倉 一朗先生  
「バッハの楽譜と演奏」
  9. 10月6日 アレクサンダー・セメツキー教授  
ピアノ公開レッスン
  10. 11月5日 マルタン・ジェスター教授  
オルガン公開レッスン
  11. 12月4・5日 釜洞 祐子先生  
声楽公開レッスン
  12. 2004.1月28日木川田 誠先生  
声楽公開レッスン

学院内で催される公開レッスン・講座をお知らせします。  
新規に聴講希望の方は、お申し込み下さい。

大内山 裕美子

音楽学部長	若本 明志 教授	事務職員	藤川まり子
研究科長	中村 健 教授	松浦 陽子	
学生主事	西田 直孝 教授	堀 早苗(音楽療法)	
助教	齊藤 言子 教授	非常勤講師	89 堀 早苗(音楽療法)
授業	ボリス・ベクトレフ (P)	104 田中 智子 (Vo)	
94	石黒 中村 音川 西田 西田 真美 健晶	105 櫻田 真須子 (Vo)	
斎藤	澤内 修二 (Com) (Vo)	吉田 優子 (Per)	
若本	津上 智実 (音楽学) (P)	樋口 公子 (Vo)	
明美	明志 明美 (Vo) (P)	川合 徹 (Per)	
助教	喜多 弘悦 (Per)	事務職員	藤川まり子
授業	辻井 淳 (P)	（退任）	
佐々由佳里	事務職員 河野 有宏	助教	授業
助教	事務職員 河野 有宏	授業	助教
授業	佐々由佳里	（退任）	（退任）
研究科長	中村 健 教授	（退任）	（退任）
学生主事	西田 直孝 教授	（退任）	（退任）
助教	齊藤 言子 教授	（退任）	（退任）
授業	ボリス・ベクトレフ (P)	（退任）	（退任）
94	石黒 中村 音川 西田 西田 真美 健晶	（退任）	（退任）
斎藤	澤内 修二 (Com) (Vo)	（退任）	（退任）
若本	津上 智実 (音楽学) (P)	（退任）	（退任）
明美	明志 明美 (Vo) (P)	（退任）	（退任）
助教	喜多 弘悦 (Per)	（退任）	（退任）
授業	辻井 淳 (P)	（退任）	（退任）
佐々由佳里	事務職員 河野 有宏	（退任）	（退任）

## クラブ ファンタジーだより



指揮：中村 健・辻井 淳・本山 秀毅・飯沼 京子  
神戸女学院大学音楽学部コーラス  
神戸女学院大学音楽学部オーケストラ

’03年度定期演奏会は11月25日(火) 神戸国際会館 こくさいホールにおいて下記のプログラムで行われました。今年度は12月1日(水)同じく こくさいホールで「メサイア」が演奏される予定。

高嶋みどり	：女声合唱とピアノのための「女の肖像」
オルバン	：シオンよ、救い主を讃えよ
プロコフィエフ	：ミサ 第6番
	：舞踊組曲「ロミオとジュリエット」 第1、2組曲より
チャイコフスキー	：幻想序曲「ロミオとジュリエット」

春の新人演奏会

音楽学部新人演奏会出演者		4月22日(木)	いずみホール
(P)	東 貴子	(Vo)	北野 有希子
	村山 真理子		増田 奈津美
	和田 紗矢香		中ノ祐子
	入谷 仁美	(Vn)	田原口 安代
	津田 あゆみ	(Fl)	岡野 寛子
	湯川 美佳	(Cm)	坂倉 梓
(Com)	澤田 知佳		高野 雅子

東京読売新人演奏会 5月4日(火) 東京文化会館大ホール  
(Fl) 岡野 寛子

関西新人演奏会 5月22日(土) いずみホール  
(P) 和田 紗矢香 (Vo) 北野 有希子

大学新卒推薦音楽会 4月18日(日) 西宮市民会館アミティホール  
(Cm) 澤田 知佳 (Vn) 田原口 安代

大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月15日(木) 宝塚ベガホール  
(P) 小林 春菜 西脇 恒子  
蜷川 千佳 (Vo) 王 由紀

二〇〇三年度卒業演奏会（第  
一二一回）は、三月一日、三日、  
四日、神戸女学院講堂で行われ  
ました。  
午後六時十五分よりいずみホー  
ルで、例年どおりクラブファンタジ  
ー

協賛で行われます。クラス委員を  
通じて入場券をご依頼申し上げて  
いますので、皆様ご協力宜しくお  
願いいたします。（入場料一〇〇〇  
円）  
また、大学院音楽研究科修了  
生から選ばれた方達による第三  
回修士課程修了披露演奏会が、  
四月十五日（木）午後六時半よ  
り宝塚ベガホールで行われます。  
(入場料一〇〇〇円)

## 会費納入について

昨年度のクラブファンタジードよりNo.29でお知らせしましたように

毎年千円ずつの年会費を西暦年号末尾の「5」の年と「0」の年に五年分をまとめて納入し、納入期間は五十年とする

こととなりました。

次回05年に五千円納入していただきます。

したがつて今年度は、準備段階です。

古い事になりますが、終戦後の学制の変更で、卒業の年齢に数年の差が生じました。

既に五十年以上納めていただいた方につきましては、会の運営に有効に活用させていただくことにしますのでよろしくご了承お願ひ申し上げます。



## 2004年度 クラス委員

53		子子子英子子子江子恵子子寿磨子子子子子子和美美子保奈佳利子子子
54/55		直陽紀慶孝知須雅淳佳多理裕綾江麻佳新華万美裕奈倫志栄里栄絢ま希
56		島津中川渓廣田林沼本本下座宅田上谷川口木川江上瀬
57/58		豊橋上荒羽末藤田渡松山山勘三岡村芝長森藤森蓮井百城森岩江名平白蘆北
59	新	崎本和野井田野
60	新	新
61	新	新
62	新	新
63	新	新
64	新	新
65	新	新
66	新	新
67	新	新
68	新	新
69	新	新
70	新	新
71	新	新
72	新	新
73	新	新
74	新	新
75	新	新
76	新	新
77	新	新
78	新	新
79	新	新
80	新	新
81	新	新
82	新	新
83	新	新
84	新	新
85	新	新
86	新	新
87	新	新
88	新	新

鈴シ子竹枝子子子敏子子子子子子子子枝子子子子子子子佳子子子子子子	90	岩村由紀
ト敏良幸信幸 静房宏尚素伸季陽玲靖静宣由佐基孝園秀衣千邦幸真純由	91	大内裕美子
村居海 本倍波村橋丹尾岡田田舎村村林野 田津田場井本藤好磨木村田上保	92	植田あき子
藤土浅原山高那山大伊飯片深福梅木中若中吳高興岡相藤宮伊芝播三奥横水阿	93	羽溪慶子
	93	三成育子
	93	三木啓子
	120	平高數子

70	木村季子	会計監査
81	伊藤秀子	

70	木村季子	会計監査
81	伊藤秀子	
90	岩村由紀	
91	大内裕美子	
92	植田あき子	
93	三成育子	
93	三木啓子	
120	平高數子	

## 本年度役員

会長  
67岡田晴美

副会長  
90岩村由紀  
90松村美知子

ファンタジードよりお届け致します。今回は長年音楽学部でお世話になりました先生方の記事が多くなりました。また一方新しい入試の方式や、役員会のメールアドレス取得など音楽学部の長い歴史と時代の流れを今さらながらに痛感しての編集となりました。役員一同これからも皆様と共に歩みを一步ずつ進めたいと思います。  
どうぞよろしくお願ひ致します。